■特に下記の警告マークが付いている文書は、必ずお読みください。

マーク	危険度の目安
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 （本書中、□で囲んであります。）
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性また物的損害が想定される内容を示しています。 （本書中、□で指示してあります。）

■表示マークの説明

マーク	タイトル	意　味
	一　般	特定しない一般的な注意、警告、危険の通告に用いる。
	一　般	特定しない一般的な禁止の通告に用いる。
	一　般	特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示に用いる。
	分解禁止	機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	電源プラグをコンセントから抜け	故障時や落雷の可能性がある場合、使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示する表示に用いる。

安全のために　必ずお読みください

⚠ 警告

⚠	設置は専門業者に依頼してください。 自分で設置をされ、不備があると水漏れ・感電・火災・その他事故の原因となります。 なお、本体の移動、転居などの場合は販売店または当社にご相談ください。
	湯かげんを確かめてから入浴してください。 やけどの恐れがあります。
	お子様には本器に触れさせないようにしてください。 本器の転落事故の恐れがあります。
	消耗品（残留塩素消去剤）の交換やメンテナンスは定期的に実施してください。 本器の性能低下や安定運転が損なわれる場合があります。
	電源電線は他の電気器具とのタコ足配線をしないでください。感電や過熱・火災の原因となります。
	電源電線は、無理な力をかけたり、破損させたり、加工しないでください。 感電や火災の原因となります。
	プラグ型漏電ブレーカーを抜き差しし、本器の運転や停止をしないでください。 感電や火災の原因となります。
	プラグ型漏電ブレーカーは確実に差し込まれているか確認してください。 ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因となります。
	ご自分での本器の改造、分解、修理は絶対にしないでください。 火災や感電の原因となります。 その結果生じた事故については、当社は一切責任を負いません。
	ぬれた手で、プラグ型漏電ブレーカーの抜き差しをしないでください。 感電の恐れがあります。
	本体を誤って浴槽水に落とした場合は感電の原因となりますので、①プラグ型漏電ブレーカーをコンセントから抜き、②本体を引き上げ、③販売店または当社に修理を依頼してください。

⚠ 注意

	プラグ型漏電ブレーカーに水やお湯をかけないでください。 故障や火災の原因となります。
	本体には多量の水やお湯をかけないでください。 故障や火災の原因となります。
	本体の上に乗ったり、体重をかけるなど無理な力をかけないでください。 ケガや故障の原因になります。
	プラグ型漏電ブレーカーを抜く時は、プラグを持って行ってください。 電線を持って引き抜いたりすると断線して、発熱や火災の原因となります。
	本体が確実に固定されていることを定期的に確認してください。 転倒してケガや故障の原因になることがあります。
	雷雨時は、電源スイッチを切り、プラグ型漏電ブレーカーを抜いてください。 ショート、漏電、火災の原因となることがあります。
	プラグ型漏電ブレーカーのテストボタンで動作確認を月に一回必ず行ってください。 動作不良の場合は感電の原因となります。動作確認は8ページを参照ください。
	屋外に設置されたコンセントから電源をとる場合は、販売店または当社にご相談ください。 自分で工事され、不備があると感電、火災、事故の原因となる場合があります。
	呼び水を入れないで運転しないでください。 ポンプが空運転となり、発熱し火災の原因となることがあります。
	掃除、お手入れの際は、必ずプラグ型漏電ブレーカーをコンセントから抜いてください。 故障や感電の恐れがあります。
	長期間ご使用しない場合は、安全のためプラグ型漏電ブレーカーをコンセントから抜いてください。 ホコリが溜まって発熱し火災の原因になることがあります。